

2013年9月20日

損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社

## 管理職向け「レジリエンスマネジメント研修」の販売開始

損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社（東京都 新宿区 社長 今井達也）は、レジリエンス（※1）を中心とした人材度測定ツール「LLax MRP」（※2）を活用した管理職向け「レジリエンスマネジメント研修」を2013年10月1日から販売開始します。

### ※1 レジリエンス

ポジティブ心理学の基礎概念の一つで、認知行動を基盤とした困難、逆境に対処する力であり、人生の肯定的な側面を増強し、環境変化にしなやかに対応していける力とも位置付けられています。また、レジリエンスは、うつ病や不安障害に対する予防効果に関する多数の実践研究が行われ、有効性が示されています。

### ※2 LLax MRP（リラク エムアールピー）

「心理的健康度（Mental health）」「レジリエンス（Resilience）」「パーソナリティ（Personality）」の3つの領域から、ストレスや挫折に対する強さ、職場環境への順応性、心の健康状況を計測するツールで、2013年4月1日に販売を開始しました。サービス名のMRPは3つの測定領域の頭文字となっています。

## 1. 管理職向け「レジリエンスマネジメント研修」開発の背景と期待される導入の効果

企業を取り巻くビジネス環境が厳しさを増す中、高いパフォーマンスを発揮しながら目標に果敢に挑戦し、ストレスや挫折、失敗を糧として持続的に成長できる社員を育成することは重大な経営課題となっています。

当社はこれまで、メンタルヘルス不調の予防や重症化防止、退職者の復職支援を中心としたサービスをご提供して参りました。しかし、上記のような企業のニーズが高まる中、従来のEAPの常識やサービス領域に捉われず、より生産性の高い組織づくりや、「逆境に負けない社員」の育成を支援する新サービスの開発が必要であると考えました。

このたび後述の開発協力者等のご協力を得て、LLax MRPの測定結果を活用した管理職向け「レジリエンスマネジメント研修」サービスを新たに開発し、2013年10月1日より販売を開始いたします。本サービスでは、企業の管理職がLLax MRP測定結果をもとに、部下の強み、弱みを把握し、効果的な指導・育成プランをどのように作成し実践していくかを考えます。また、「ほめる」をキーワードに部下のモチベーションをアップするためのコミュニケーションスキルを盛り込み、部下指導力の向上を図ります。

本サービスをご活用いただくことで、企業の人材力を向上させ持続的な収益確保に繋がることを期待できます。

2. 管理職向け「レジリエンスマネジメント研修」の概要

< 1 > 受講者数：定員 20 名

< 2 > 所要時間：約 4 時間

< 3 > 研修内容

- ・「折れやすい社員」が生まれる背景・構造
- ・MRP 計測結果の見方、受講者自身の振り返り
- ・MRP 計測結果にもとづくグループ討議
- ・部下のモチベーションを高めるコミュニケーションスキル
- ・部下の指導育成プランの作成、グループ討議、など

3. 「レジリエンスマネジメント研修」の開発協力者等

開発においては、下記の方のご協力を得ております。

開発協力・監修　：お茶の水女子大学 大学院 人間文化創成科学研究科  
准教授 岩壁 茂 氏

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

損保ジャパン日本興亜ヘルスケアサービス株式会社　コンサルティング部  
(TEL : 03-3349-4932)